

MYLAPS RC4 Pro トランスポンダー【搭載方法について】

☆タミヤグランプリなどのタミヤ主催RCレースでのタイム計測は「MYLAPS社 RC4 Pro トランスポンダー」を使用します。ご自身でお持ちのRC4 Pro トランスポンダー（以下「RC4 Pro」）の使用も可能です。こちらではご自身で RC4 Pro を用意した方向けにマシンへの搭載方法などの注意点をご案内します。



【装着の際の注意点】

- RC4 Proトランスポンダーは受信機（3ch or 4ch 差込口）に装着して使用します。
※「B」端子など、その他端子接続の場合、正常にカウントされない可能性がございます。
差し込みの際は、コードの向きを必ずご確認ください！
(本体根元に「+、-、S」の表記があります。向きに注意して取り付けください)
- 本体、コードなどがシャーシの可動部分（ギヤ類、シャフト部、ステアリング系など）に接触しないようにお取り付けください。
- 本体取り付け位置から受信機までコードの長さが足りない場合は、ご自身にて延長コードをご用意の上、マシンに取り付けください。
- RC4 Pro本体の取付位置は、シャーシのなるべく低い位置に「水平方向」に取り付けてください。縦向きでの取り付けはお止めください。
(バッテリー、サーボの上などは、電波が干渉し正常にカウントできない場合があります)
- 取り付けが正常の場合、本体真ん中のインジケーターが赤く点滅します。
※点滅の間隔が早い場合は、コード取付向きが反対の可能性がございます。

レース前にカウント確認用の機器（設置予定）にて必ずご確認ください。

【装着例】

※車高の高いシャーシはなるべく低い位置に搭載してください。



※延長コード、タイラップを使用しての装着例